

7. トルクリミッターについて【参考】

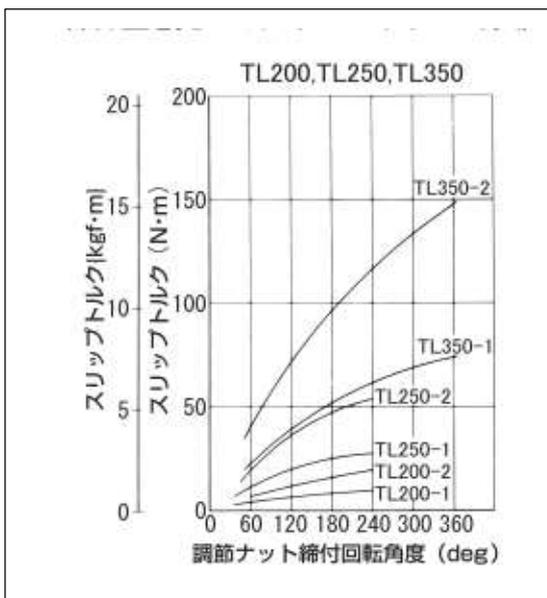
現象) トルクリミッターが作動した

要因①) バケットの噛み込み、オーバーフローなどによる過負荷のトラブル発生

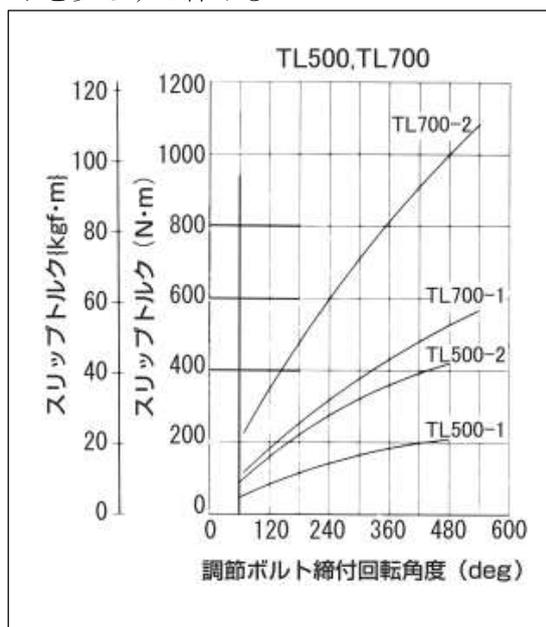
⇒噛み込みの除去、トラブル要因除去の上、復旧

要因②) トラブル以外（搬送量の増加、機械自体の負荷増など）

⇒必ず噛み込みない事を確認して、トルクリミッターを10度くらいずつ増し締めし、ちょうどの所に設定する。



TL350 : 矢印の調整ナットを少しずつ締める



TL500、TL700 : M6 調整ボルト 3箇所を均等に少しずつ締める